

# 1. 概要

## 業務目的

- 市区町村における農地利用の最適化を目的として毎年実施されている「利用状況調査」に際して、ドローンの活用により、現地見回りに係る労力・時間を省力化し、農地確認時の害獣被害の問題を改善する。

## 実施期間

- 令和2年9月1日から同年10月31日（計2か月間）

## 対象地区

- 和気町 丸山・北山方・南山方・奥塩田 地区（農地面積合計134ha）  
※本業務では、上記地区のうち「概ね3筆以上が連なって荒廃している農地」を調査対象とする。

## 運用人数

- 飛行時2名体制で実施

## 使用機器

- Phantom 4 Proシリーズ（右図）

機体重量:1.3kg 飛行時間:30分 カメラスペック:1型CMOS、2000万画素

## 撮影方法

- プログラムによる自動航行、一部手動

## 撮影条件

- 飛行対地高度:50m（一部60mで設定）
- 飛行速度:4.98m/s
- ラップ率:80%(縦)、60%(横)





# 1. 概要～今回の対象範囲及び撮影範囲

## 農地面積

■ 和気町 4地区（丸山・北山方・南山方・奥塩田）合計 134ha

## オルソ写真総面積

■ 和気町 4地区（丸山・北山方・南山方・奥塩田）合計 200ha\*

※オルソ写真には、農地以外の土地も含まれているため、農地面積よりも大きくなっている。

## 農業地図の見方



農地



転用地



荒廃農地

※赤に色付けされた農地が概ね3筆以上並ぶ箇所が今回の撮影対象範囲。



撮影範囲（飛行範囲）

## 農業地図 奥塩田地区内の一区画の例

